

ふれあい伝統芸能フェスティバルを開催

播磨農高郷土伝統文化継承クラブと市内の伝統芸能団体との合同開催で伝統芸能を披露します。

- 日時／ 11月23日(土) 10:00～12:30 ※小雨決行
- 場所／ 播磨農業高校 歌舞伎棟
- 内容／ 播州歌舞伎、播州伊勢音頭、太鼓など
- 出演団体／ 播磨農業高校、播州伊勢音頭振興会、加西マジック研究会、播州加西あばれ太鼓振興会、ひまわりっ子クラブ



播州歌舞伎

【問合せ】 善防公民館 ☎482643

ねっぴ〜& フドッキー博士の風土記の里をたずねて

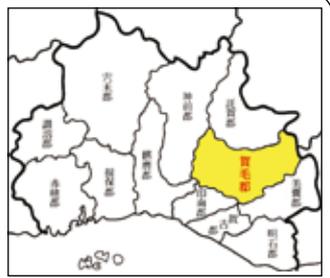
日本最古の地誌『播磨国風土記』に記述されているゆかりの地を、ねっぴ〜と風土記のことなら何でも知っているフドッキー博士がたずねて行きます。ふるさとの歴史をみんなで学びましょう！

■第2回 賀毛郡 その1

 フドッキー博士、播磨国風土記が作られた1300年前から加西市ってあったの？

 でも博士、なぜ賀毛って名前なの？

 加西という地名はないよ。播磨国風土記は郡ごとにつくられておるんじゃ。加西市は賀毛(かも)郡にあり、そのほか加東市と小野市も含まれておるんじゃ。



 播磨国風土記には「賀毛と号(なづ)くる所以は、品太(ほむだ)の天皇(すめらみこと)の世、鴨村に双の鴨、栖(す)を作りて卵を生みき。故、賀毛の郡といふ。」とあり、つがいの鴨が卵を産んだから「賀毛」と名付けたそうなんじゃ。

 風土記ドキドキ！めっちゃ単純なのね。今でも加西のため池には鴨をよく見るけど、昔から加西には鴨が飛んできてたのね。

 賀毛郡はずいぶんと大きかったんやな。郡の次は…町があるん？

 毎年同じ時期に飛来する渡り鳥は、周期を告げる神聖な鳥とされていたのじゃ。鴨は越冬にくるから、卵を産むのは珍しいことなのじゃ。



 いい質問じゃな、ねっぴ〜。人々が集まってできた村はあるんじゃが、これとは別に20人ほどになるように世帯を集めて「戸」という集団をつくり、50戸を集めて一つの里としたんじゃ。

問合せ／ 播磨国風土記推進室 ☎42 8756

文化財特別展「播磨国風土記」

風土記複製品、発掘調査で発見された出土遺物、解説パネルを展示します。観覧は無料です。

期間／ 11月1日(金)～30日(土) 9:00～17:00

場所／ 加西市埋蔵文化財整理室(旧図書館)

問合せ／ 文化スポーツ課 ☎42 8775

風土記の里 加西をめぐるサイクル&トレイン

プロロードレーサーの中島康晴選手と市内を自転車で見学します。詳しくは市ホームページをご覧ください。

日時／ 11月17日(日) 10:00～16:00

コース／ 糠塚山(網引町)、鶴野飛行場など

問合せ／ 播磨国風土記推進室 ☎42 8756

KASAI データバンク 人口／ 46,432 (－ 54) | 男／ 22,603 (－ 46) | 女／ 23,829 (－ 8) | 世帯数／ 17,071 (－ 14)
H25.9.30 現在(前月比) 9月の出生数／ 15人 死亡数／ 47人

■ 加西市ホームページ <http://www.city.kasai.hyogo.jp>

■ 加西市の市外局番は0790です。誌面では省略しています。

発行／ 加西市
〒675-2395 加西市北条町横尾1000番地 ☎0790④1110(代)
編集／ 加西市ふるさと創造部秘書課 ☎0790④8701 FAX0790④0291